

VERAユーザーズミーティング
2011年9月28日

2011年度の共同利用の方針

川口則幸

20011年度共同利用の方針

- 観測周波数
 - － 22GHz帯、43GHz帯
 - メーカーアストロメトリのプロジェクト観測は継続
 - － 6.7GHz帯メタノール：部分的、試験的観測
 - 部分的：大学局は共同利用に含めない
 - 試験的：提案者はシステムの不備による観測の失敗を許容する
- 観測時間：400時間程度
- GENJI観測：継続
- 野辺山45mとの共同観測
 - － 継続、科学観測の意義に観測時間が依存
- 鹿島34mとの共同観測
 - － 震災復旧中なので、利用開始時期に制限

6.7GHz帯メタノール観測の共同利用

基本方針

昨年度UM資料

- 従来通りの共同利用方針
 - 22GHz、43GHz帯 400時間
 - DIR-2000系での観測が主体
 - DIR-1000系ではリスクあり
- 6. 7GHz帯の共同利用の準備
 - 校正系の整備 ✓
 - IF系の自動切り替え系の整備 ✓
 - フロントエンド受信機の冷却

今後の方針(中長期)

- 中期(今後数年)
 - 2偏波試験観測を開始
 - VERA+KVNの共同利用
 - 4Gbps観測
- 長期(今後10年まで)
 - 第1期VERAアストロメトリ観測の完成
 - (86GHz帯受信系の整備)
 - 8Gbps観測

電波・VLBIの将来計画の議論

共同利用の公募

公募締め切り: 2011年10月31日

- 22GHz、43GHz (6.7GHz)
- 2B、位相補償観測可能
- 全体 400時間
- 期間: 2009年12月—2010年11月
- VERA保守 6, 7月
- 7—8月、昼間の観測の質はたいへん悪い
- 野辺山・鹿島(100時間)
 - 野辺山は、2—5月
 - 鹿島は、8-10月が保守(TBD)

VERA+KVN結合アレイの一般公募観測は今後検討

VLBIプログラム小委員会

台外委員

藤沢 健太 (山口大学理学部)
市川 隆一 (情報通信研究機構)
今井 裕 (鹿児島大学理学部)

台内委員

郷田 直樹 (JASMINE検討室)
久野 成夫 (野辺山宇宙電波観測所)
本間 希樹 (水沢VLBI観測所)

2010年7月14日開催の電波専門委員会で承認されました。

審査の方法

- 審査は3名（星、星形成、AGN、銀河）
 - 今回は、日本人のみ
- 最終的にはプログラム小委員会で採択・時間の決定